

プラットフォーム隙間緩衝材の設計支援

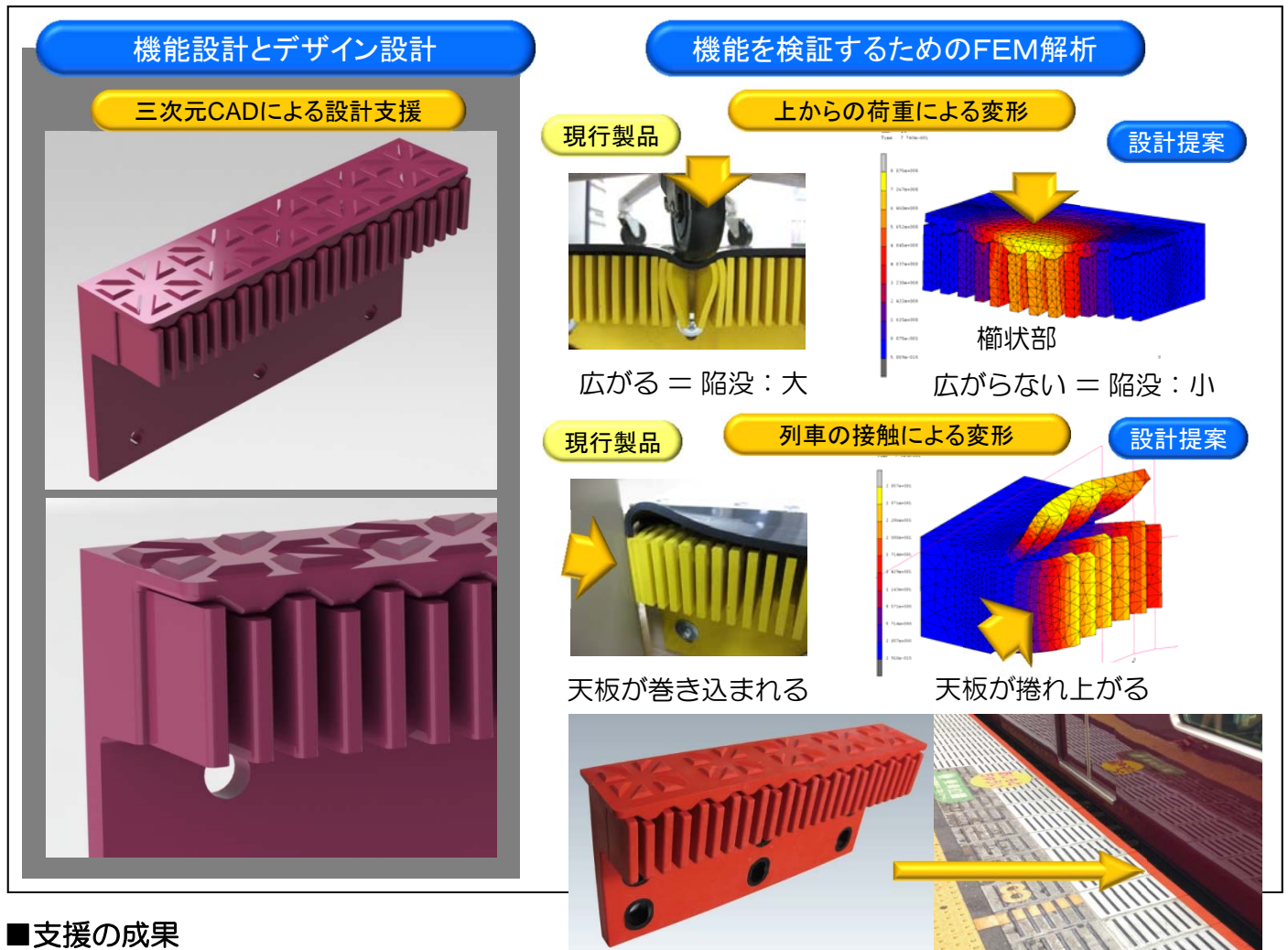
■支援の概要

列車への乗り降りの際に、プラットフォームと列車の隙間に足を落とす事故が頻繁に起きています。これを防ぐことを目的とし、列車との隙間を減少させるためにプラットフォームの先端に取り付け、人が踏んだ場合には陥没しにくく、列車が接触した場合には製品が破損することを防ぐよう変形する、プラットフォーム隙間緩衝材を開発するための設計支援を行いました。

■支援の項目

①人が踏んだ際の上からの荷重を受けても櫛状部が広がりにくく、また列車が接触した際には天板が列車との間に巻き込まれることなく上方へ捲れ上がる機能設計の発明とデザイン設計。

②上記の設計が期待どおりに機能するかどうかを検証するためのFEM解析。



■支援の成果

本支援をもとに自社で製品材料についても検討され、平成24年1月に特許共同出願、平成25年8月にクリヤマ株式会社より商品化されました。

(特開2013-141878) (商品名：スキマモール)